

まちづくりの目標 5

| | |
|------|------------------------------|
| 政策 2 | 自ら学び、自ら考えることのできる子どもを育むまちにします |
|------|------------------------------|

| | |
|-------|--------------------------|
| 施策 03 | 一人ひとりに応じた支援教育を充実するまちにします |
|-------|--------------------------|

| | |
|----------|--------|
| 担当部(統括部) | 次世代育成部 |
|----------|--------|

【実現ステップ】

| 平成32年度に実現している姿 | | | 平成23年度 | 平成24年度 | | | |
|--|--------|--------|--|--|------|--------|--------|
| 障害に対する理解が進み、障害のある子どもが安心して学んでいます。 | 目標 | | 子どもたちだけでなく、すべての保護者が障害者理解教育についての情報を受け止めている | 保護者や市民は、中学校区の障害者理解教育の目標と内容を知っている | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| 支援教育の指導内容が充実し、障害のある子ども一人ひとりのニーズに応じた指導や支援ができています。 | 目標 | | 学校は、支援教育についての理解を深める体制づくりと教育技術の向上に取り組んでいる | 学校は、支援教育についての理解を深める体制づくりと教育技術の向上に取り組んでいる | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| 大阪府立支援学校との交流や連携が進んでいます。 | 目標 | | 教育委員会は、大阪府立支援学校開校に向けて情報収集を行い、市民に必要な情報を発信している | 教育委員会は、大阪府立支援学校開校に向けて情報収集を行い、市民に必要な情報を発信している | | | |
| | 実績 | | | | | | |
| 実現している姿を確認する指標 | 実績 | | | | | 平成23年度 | 平成24年度 |
| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | | | |
| 支援教育に係る研修の実施回数 | 2回 | 8回 | 8回 | 9回 | 目標 | 9回 | 10回 |
| | | | | | 実績 | | |
| 保育所・幼稚園・小中学校への巡回相談の回数 | 30回 | 30回 | 33回 | 66回 | 目標 | 66回 | 67回 |
| | | | | | 実績 | | |
| 大阪府立支援学校との交流・連携の実施回数 | 2回 | 9回 | 12回 | 16回 | 目標 | 18回 | 20回 |
| | | | | | 実績 | | |
| | | | | | コメント | | |

【施策の展開の計画】

| 施策の展開(◎は重点的な取組み) | | | 平成23年度 | 平成24年度 |
|------------------|---|--------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ◎支援教育の充実 | 個別の教育支援計画を活用し、大阪府立支援学校をはじめ、関係機関や専門機関と連携して、一人ひとりのニーズに応じたきめ細かな指導や一貫した支援を行います。 | 計画 | 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 | 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 |
| | | | 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 | 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 |
| | | 実績(成果) | 障害児への個別の支援計画の活用の見直し | 障害児への個別の支援計画の改訂 |
| | | 次年度課題 | | |
| ○学校全体での支援教育の充実 | 通常の学級に在籍するLD、ADHDを含む障害のある子どもへのきめ細かな指導を行います。 | 計画 | 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 | 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 |
| | | | 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 | 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 |
| | | | 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 | 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 |
| | | 実績(成果) | | |
| 次年度課題 | | | | |

| 第2次実施計画期間 | | 前期終了年度 | 後期終了年度 |
|---|---|---------------------------------------|--|
| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 保護者や市民は、中学校区の障害者理解教育の目標と内容を知っている | 保護者や市民は、中学校区の障害者理解教育の目標と内容を知っている | 保護者や市民は、子どもから大人までの障害者理解教育を理解している | 保護者や市民は、子どもから大人までの障害者理解教育を理解している |
| | | | |
| 学校は、障害のある子どもたちの個々のニーズに応じた、個別の支援体制を確立させている | 学校は、障害のある子どもたちの個々のニーズに応じた、個別の支援を行っている | 学校は、障害のある子どもたちの個々のニーズに応じた、個別の支援を行っている | 学校は、支援教育全般について深い理解のある体制をつくり、個別の支援体制を確立している |
| | | | |
| 教育委員会は、大阪府立支援学校の見学会や説明会について、市民に十分に発信できている | 教育委員会は、大阪府立支援学校の見学会や説明会について、市民に十分に発信できている | 教育委員会は、新校も含めた府立支援学校と交流や連携を進めている | 教育委員会は、新校も含めた府立支援学校と交流や連携を深めている |
| | | | |

| 第2次実施計画期間 | | 前期終了年度 | 後期終了年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 10回 | 11回 | 11回 | 12回 |
| | | | |
| 67回 | 68回 | 68回 | 70回 |
| | | | |
| 22回 | 24回 | 26回 | 30回 |
| | | | |

| 第2次実施計画期間 | | 前期終了年度 | 後期終了年度 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成32年度 |
| 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 | 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 | 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 | 支援学級担任、障害児指導員・障害児等支援員らの組織的な障害児支援体制の推進 |
| | | | |
| 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 | 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 | 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 | 研修を受けた教職員によるリーディングチームが中心となった巡回相談の実施 |
| | | | |
| 個別の支援計画を活用した一貫性のある連続的な支援体制の確立 | 個別の支援計画を活用した一貫性のある連続的な支援体制の実施 | 個別の支援計画を活用した一貫性のある連続的な支援体制の実施 | 個別の支援計画を活用した一貫性のある連続的な支援体制の実施 |
| | | | |
| 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 | 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 | 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 | 支援コーディネーターを核とした、各校の支援(相談)体制の充実 |
| | | | |
| 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 | 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 | 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 | 校内研修による教職員の児童理解と軽度発達障害理解の推進 |
| | | | |
| 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 | 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 | 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 | 保護者へ通級指導教室に関する情報を発信 |
| | | | |

| 平成24年度事業 | | | 事業費計 (千円) |
|------------|-------|--------|--------------|
| 事業名 | 担当課 | 予算(千円) | |
| 非常勤職員等雇用事業 | 教育政策課 | 45,730 | 46,195 |
| 特別支援教育推進事業 | 教育政策課 | 465 | |
| | | | |
| | | | |
| 特別支援教育推進事業 | 教育政策課 | 465 | 465 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

まちづくりの目標 5

| | |
|------|------------------------------|
| 政策 2 | 自ら学び、自ら考えることのできる子どもを育むまちにします |
|------|------------------------------|

| | | | |
|-------|--------------------------|----------|--------|
| 施策 03 | 一人ひとりに応じた支援教育を充実するまちにします | 担当部(統括部) | 次世代育成部 |
|-------|--------------------------|----------|--------|

【施策の展開の計画】

| 施策の展開(◎は重点的な取組み) | | | 平成23年度 | 平成24年度 |
|------------------|--|--------|-------------------------------|--|
| ○教職員の教育技術の向上 | 教育センターの機能を充実し、研修や各学校間の連携などにより教職員の障害に対する理解を促進し、関係機関と役割分担しながら的確な支援を行います。 | 計画 | 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 | 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 |
| | | 実績(成果) | | |
| | | 次年度課題 | | |
| ○義務教育就学の支援 | 障害のある子どもの義務教育就学のため、相談活動を充実します。 | 計画 | 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 | 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 |
| | | 実績(成果) | | |
| | | 次年度課題 | | |
| ○学校施設の整備 | 誰もが快適に利用できるよう学校施設のバリアフリー化を進めます。 | 計画 | 摂津小学校でエレベーター設置工事に着手 | 耐震化工事や大規模改修工事に併せて、施設内の段差解消やエレベーター設置の計画を検討 味生、鳥飼西、千里丘、第二中学校の耐震実施設計において、エレベーターの設置が可能か検討 |
| | | 実績(成果) | | |
| | | 次年度課題 | | |

| 摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと | | | 平成23年度 | 平成24年度 |
|---------------------------|--|--------|----------------------------|--|
| 支援学校との連携 | 市内に新設された大阪府立支援学校と連携・協力を図り、支援教育を充実します。 | 計画 | 吹田支援学校鳥飼分校及び新校開校についての情報の発信 | 新校についての情報提供、学校見学会や教育相談等を通して、保護者・支援学校と連携 |
| | | 実績(成果) | | |
| | | 次年度課題 | | |
| 地域交流の推進 | 障害のある子どもとその保護者が、地域の子どもたちや保護者とのつながりを深めることを目的に交流会を実施します。 | 計画 | 中学校区「つながり集会」などの校区交流を実施 | 中学校区「つながり集会」や「土曜つながり集会事業」等を活用し、地域の子どもたちと保護者とのつながりを深化 |
| | | 実績(成果) | | |
| | | 次年度課題 | | |

| 第2次実施計画期間 | | | | 平成24年度事業 | | | |
|---|---|---|---|------------|--------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 平成25年度 | 平成26年度 | 前期終了年度 平成27年度 | 後期終了年度 平成32年度 | 事業名 | 担当課 | 予算(千円) | |
| 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 | 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 | 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 | 支援教育や児童の障害特性の理解を促進する教職員研修会を開催 | 教育指導研修事業 | 教育政策課 | 2,202 | 事業費計 (千円) 2,202 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 | 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 | 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 | 障害児の就学についての相談体制の周知と小学校見学会の実施 | 就学児指導事業 | 教育政策課 | 90 | 事業費計 (千円) 90 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 耐震化工事や大規模改修工事に併せて、施設内の段差解消やエレベーター設置の計画を検討 | 耐震化工事や大規模改修工事に併せて、施設内の段差解消やエレベーター設置の計画を検討 | 耐震化工事や大規模改修工事に併せて、施設内の段差解消やエレベーター設置の計画を検討 | 耐震化工事や大規模改修工事に併せて、施設内の段差解消やエレベーター設置の計画を検討 | 小学校耐震補強等事業 | 教育委員会 総務課 | 54,509 | 事業費計 (千円) |
| | | | | 中学校耐震補強等事業 | 教育委員会 総務課 | 39,170 【23年度繰越】 (114,400) | 93,679 【23年度繰越】 (114,400) |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 第2次実施計画期間 | | | | 平成24年度事業 | | | |
|--|--|--|--|------------|-------|--------|--|
| 平成25年度 | 平成26年度 | 前期終了年度 平成27年度 | 後期終了年度 平成32年度 | 事業名 | 担当課 | 予算(千円) | |
| 新校についての情報提供、学校見学会や教育相談等を通して、保護者・支援学校と連携 | 新校についての情報提供、学校見学会や教育相談等を通して、保護者・支援学校と連携 | 新校についての情報提供、学校見学会や教育相談等を通して、保護者・支援学校と連携 | 新校についての情報提供、学校見学会や教育相談等を通して、保護者・支援学校と連携 | 特別支援教育推進事業 | 教育政策課 | 465 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 中学校区「つながり集会」や「土曜つながり集会事業」等を活用し、地域の子どもたちと保護者とのつながりを深化 | 中学校区「つながり集会」や「土曜つながり集会事業」等を活用し、地域の子どもたちと保護者とのつながりを深化 | 中学校区「つながり集会」や「土曜つながり集会事業」等を活用し、地域の子どもたちと保護者とのつながりを深化 | 中学校区「つながり集会」や「土曜つながり集会事業」等を活用し、地域の子どもたちと保護者とのつながりを深化 | 土曜つながり推進事業 | 教育政策課 | 243 | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |